

# 平成 25 年臨床研修修了者アンケート調査 結果概要 ( 中間報告 )

## 調査方法

臨床研修制度の向上に向けた基礎資料とするため、平成25年3月に臨床研修を修了予定(平成23年4月研修開始)の研修医7,545名に対し、厚生労働省より自記式質問票を送付。平成25年3月中を回答期間とし、回収・集計。

## 調査結果

以下(参考H24)とあるのは、昨年の調査結果(平成24年3月研修修了者対象)

回収率 76.0% (回収数5,735枚)

配布対象者	回収数	回収率	有効回答数
7,545	5,735	76.0%	5,735
(参考H24) 7,506	5,057	67.4%	5,057

### 回答者の基本属性

臨床研修を行った病院の種別

病院の種別	人数	割合	(参考H24)
大学病院	2,496	43.5%	48.3%
臨床研修病院	3,101	54.1%	51.4%
無回答	138	2.4%	0.3%

### 男女比

男性		女性		無回答	
人数	割合	人数	割合	人数	割合
3,694	64.4%	1,872	32.6%	169	3.0%

### 出身大学の所在する地域

地域	人数	割合
北海道	198	3.5%
東北	406	7.1%
関東信越	1,921	33.5%
東海北陸	758	13.2%
近畿	830	14.5%
中国・四国	691	12.1%
九州	821	14.3%
海外の医学校	13	0.2%
無回答	97	1.7%

# 臨床研修の実施状況等について

# 臨床研修を行った病院を選んだ理由

病院を選んだ理由は、

- ・大学病院では、出身大学である、プログラムが充実、研修後の進路やキャリア上有利などが多い。
  - ・一方、臨床研修病院では、プログラムが充実、多くの症例が経験できる、様々な診療科等でバランス良い経験を積める、プライマリ・ケアの能力を修得できるなどが多い。
- これらの傾向は、例年おおむね同様の傾向となっている。

臨床研修を行った病院を選んだ理由( 複数回答のうち「最も影響が強かった」と回答した項目)

順位	大学病院で研修した研修医の回答			臨床研修病院で研修した研修医の回答		
	理由	割合		理由	割合	
1	出身大学だから	29.6%	(参考H24) 25.4%	臨床研修のプログラムが充実	21.5%	(参考H24) 22.5%
2	臨床研修のプログラムが充実	16.2%	20.4%	多くの症例を経験できる	13.7%	12.4%
3	臨床研修後の進路やキャリアを考えて有利	11.7%	9.4%	様々な診療科・部門でバランス良い経験を積める	12.6%	10.8%
4	たすきがけプログラムがあったから	11.2%	10.0%	プライマリ・ケアに関する能力を修得できる	10.3%	9.7%
5	実家に近い	5.0%	6.6%	熱心な指導医が在職	5.7%	4.7%

# 満足度等

臨床研修の満足度は、5点満点中約4点である。

基本的な診療能力の修得の観点を踏まえた、各診療科が役立ったかの度合には、ばらつきがある。

## 経験した臨床研修の満足度(平均)

評価の尺度：1点(低)← 3 →5点(高)

		評価	
全体		3.9	(参考H24) 4.0
大学病院で研修した研修医		3.7	3.9
臨床研修病院で研修した研修医		4.0	4.2

## 基本的な診療能力の修得の観点から、研修を行った各診療科の役立った度合

評価の尺度：1点(低)← 3 →5点(高)

診療科	評価		診療科	評価	
内科系 1	4.0	(参考H24) 4.4	放射線科	4.3	(参考H24) 4.4
外科系 2	4.0	4.2	脳神経外科	4.1	4.3
救急	4.2	4.3	総合診療(科)	4.1	4.4
麻酔科	4.2	4.3	皮膚科	4.1	4.3
小児科	3.9	4.1	耳鼻咽喉科	4.1	4.3
産婦人科 3	3.6	3.9	泌尿器科	4.1	4.3
精神科	3.6	3.8	眼科	4.0	4.2
地域保健・医療	3.8	4.1	形成・美容外科	4.2	4.4
整形外科	4.0	4.4	その他	3.9	4.2

1)内科系…内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科、心療内科

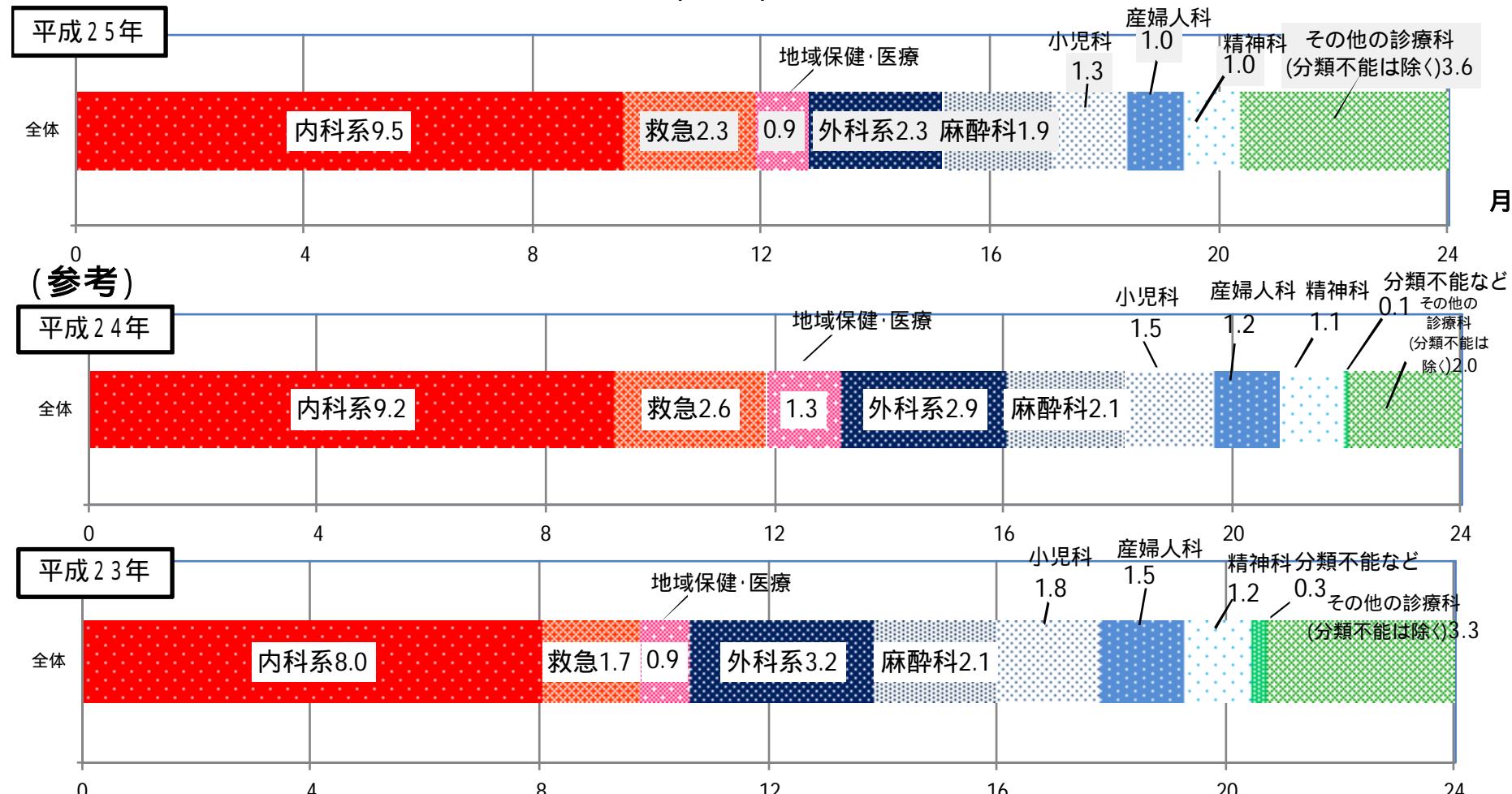
2)外科系…外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科、小児外科

3)産婦人科…産婦人科、産科、婦人科

# 各診療科の平均研修期間

平均の研修期間は、内科系が最も長く9.5月であり、外科系、麻酔科は約2月、小児科、産婦人科、精神科は約1月である。

## 研修医の各診療科における平均研修期間(月数)



内科系……内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科、心療内科  
 外科系……外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科、小児外科

産婦人科……産婦人科、産科、婦人科

その他……放射線科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科 等

# 臨床研修前後での将来希望する診療科の変化(1)

研修前後で希望する診療科の変化がみられ、麻酔科、精神科は増加傾向にある。  
ただし、他の世代の医師の診療科の状況も考慮する必要がある。

診療科	研修前 1				研修後 1				参考:全医師に対する割合 (平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査)		
	人数	割合	(参考H24)	(参考H23)	人数	割合 (研修前後の 増減)	(参考H24) (研修前後の 増減)	(参考H23) (研修前後の 増減)	30代 前半	30代 後半	全医師
内科系 <sup>2</sup>	2,054	35.8%	34.4%	34.4%	1,998	34.8%	35.0%	33.1%	32.6%	34.0%	37.5%
外科系 <sup>3</sup>	696	12.1%	13.7%	12.4%	612	10.7%	11.9%	12.0%	10.8%	10.8%	9.9%
小児科	541	9.4%	10.3%	10.5%	377	6.6%	7.2%	7.9%	6.9%	5.8%	5.7%
産婦人科 <sup>4</sup>	322	5.6%	7.0%	6.6%	273	4.8%	5.8%	5.6%	4.3%	4.2%	4.4%
麻酔科	182	3.2%	2.8%	3.6%	285	5.0%	4.7%	5.0%	5.3%	3.6%	2.8%
救急	148	2.6%	3.0%	2.3%	153	2.7%	2.2%	2.3%	1.7%	1.4%	0.8%
精神科	210	3.7%	4.0%	3.4%	256	4.5%	4.6%	4.1%	5.0%	5.9%	5.1%

1…アンケート回答総数(5,735名)に対する割合

2…内科系(内科、腎内、血内、糖尿病、循内、消内、神内、アレルギー、リウマチ、感染症、心療内科)

3…外科系(外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道外科、肛門外科、小児外科)

4…産婦人科(産婦人科、産科、婦人科)

## 臨床研修前後での将来希望する診療科の変化(2)

研修前後で希望する診療科の変化がみられ、皮膚科、眼科、放射線科を中心に増加傾向にある。  
ただし、他の世代の医師の診療科の状況も考慮する必要がある。

診療科	研修前				研修後				参考：全医師に対する割合 (平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査)		
	人数	割合	(参考H24)	(参考H23)	人数	割合	(参考H24)	(参考H23)	30代前半	30代後半	全医師
皮膚科	143	2.5%	1.9%	2.6%	195	3.4%	2.7%	2.7%	3.4%	3.2%	3.0%
整形外科	363	6.3%	5.3%	6.1%	375	6.5%	6.1%	6.3%	6.7%	8.0%	7.1%
眼科	116	2.0%	2.1%	2.0%	170	3.0%	2.2%	2.6%	4.1%	5.4%	4.6%
耳鼻咽喉科	107	1.9%	2.4%	2.3%	123	2.1%	2.7%	2.6%	2.7%	3.3%	3.2%
泌尿器科	100	1.7%	1.7%	2.0%	130	2.3%	2.3%	2.6%	2.5%	2.8%	2.3%
脳神経外科	148	2.6%	2.7%	3.0%	142	2.5%	2.6%	2.9%	2.4%	2.7%	2.4%
放射線科	102	1.8%	1.7%	2.1%	161	2.8%	2.9%	3.2%	2.9%	2.7%	2.0%
病理診断	30	0.5%	0.5%	0.5%	35	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%	0.5%
形成外科	79	1.4%	1.2%	1.3%	85	1.5%	1.3%	1.7%	1.7%	1.3%	0.8%
リハビリ	20	0.4%	0.3%	0.3%	29	0.5%	0.3%	0.4%	0.5%	0.7%	0.7%

# 臨床研修前後での将来希望する診療科の変化(男女別割合)

男女別にみると、産婦人科、皮膚科は、女性の割合が研修前後とも5割を超えてい。

診療科	研修前				研修後					
	総計	男性		女性		総計	男性		女性	
		人数	割合	人数	割合		人数	割合	人数	割合
内科系	2054	1320	64.3%	663	32.3%	1998	1293	64.7%	634	31.7%
外科系	696	550	79.0%	130	18.7%	612	470	76.8%	128	20.9%
小児科	541	287	53.0%	236	43.6%	377	213	56.5%	151	40.1%
産婦人科	322	99	30.7%	211	65.5%	273	102	37.4%	165	60.4%
麻酔科	182	101	55.5%	78	42.9%	285	136	47.7%	142	49.8%
救急	148	118	79.7%	24	16.2%	153	120	78.4%	29	19.0%
精神科	210	130	61.9%	75	35.7%	256	164	64.1%	84	32.8%
皮膚科	143	57	39.9%	86	60.1%	195	61	31.3%	130	66.7%
整形外科	363	319	87.9%	36	9.9%	375	337	89.9%	31	8.3%
眼科	116	63	54.3%	48	41.4%	170	88	51.8%	77	45.3%
耳鼻咽喉科	107	76	71.0%	29	27.1%	123	81	65.9%	41	33.3%
泌尿器科	100	86	86.0%	13	13.0%	130	110	84.6%	19	14.6%
脳神経外科	148	125	84.5%	19	12.8%	142	117	82.4%	19	13.4%
放射線科	102	75	73.5%	27	26.5%	161	111	68.9%	47	29.2%
病理診断	30	21	70.0%	9	30.0%	35	23	65.7%	11	31.4%
形成外科	79	41	51.9%	37	46.8%	85	46	54.1%	37	43.5%
リハビリ	20	9	45.0%	11	55.0%	29	14	48.3%	14	48.3%

性別不詳の数値は割愛しているため、男女の合計割合が100%にはならない。

# 従事したい診療科を選んだ理由・従事したい診療科が変わった理由

従事したい診療科を選んだ理由は、「やりがいがある」「なんとなく相性が合う」、「学問的に興味がある」の順に多い。

従事したい診療科が変わった理由は、「仕事の内容が想像と違った」「研修開始前には希望診療科が未定だった」「専門性を維持しづらい」の順に多い。

**従事したい診療科を選んだ理由**( 複数回答のうち  
「最も影響が強かった」と回答した項目)(n=5,735)

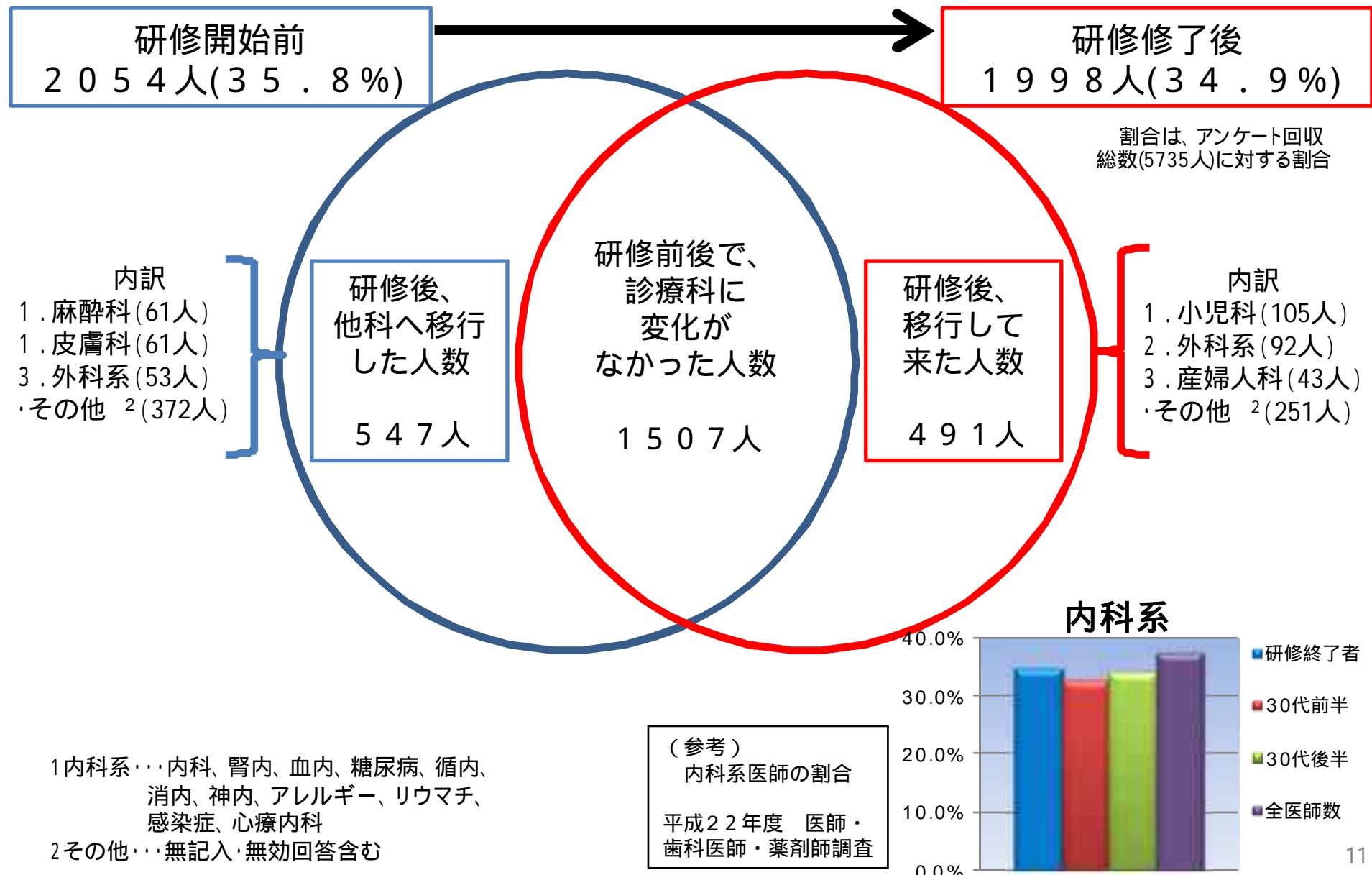
項目	人数	割合
やりがいがある	1,924	33.5%
なんとなく相性が合う	1,138	19.8%
学問的に興味がある	1,115	19.4%
適性・才能があると感じた	637	11.1%
専門性を維持しやすい	171	3.0%
親や親戚がその診療科・分野に従事	138	2.4%
優れた指導者がいる	131	2.3%
労働環境(勤務時間・当直)が良い	73	1.3%
先輩や教授に誘われた	66	1.2%
出産・育児・教育の環境が整っている	52	0.9%
独立・開業しやすい	33	0.6%
給与が良い	21	0.4%
患者・患者家族からの信頼を得やすい	18	0.3%
訴訟のリスクが低い	4	0.1%
医学博士号や専門医資格がとりやすい	2	0.0%

**従事したい診療科が変わった理由**( 複数回答のうち「最も影響が強かった」と回答した項目)(n=2,301(研修前後で変わった者))

項目	人数	割合
仕事の内容が想像と違った	333	13.9%
研修開始前には希望診療科が未定だった	326	13.6%
専門性を維持しづらい	221	9.2%
適性・才能がない	216	9.0%
なんとなく相性が合わない	167	7.0%
労働環境(勤務時間・当直)が悪い	134	5.6%
やりがいが見いだせない	130	5.4%
学問的な興味を失った	106	4.4%
出産・育児・教育の環境が整っていない	64	2.7%
精神的にきつい	55	2.3%
突然呼び出されることが多い	41	1.7%
人間関係に疲弊	37	1.5%
優れた指導者がいない(または転出した)	34	1.4%
研修施設・設備が充実していない	25	1.0%
給与が悪い	11	0.5%
訴訟となるリスクが高い	8	0.3%
医学博士号や専門医資格が取りづらい	2	0.1%

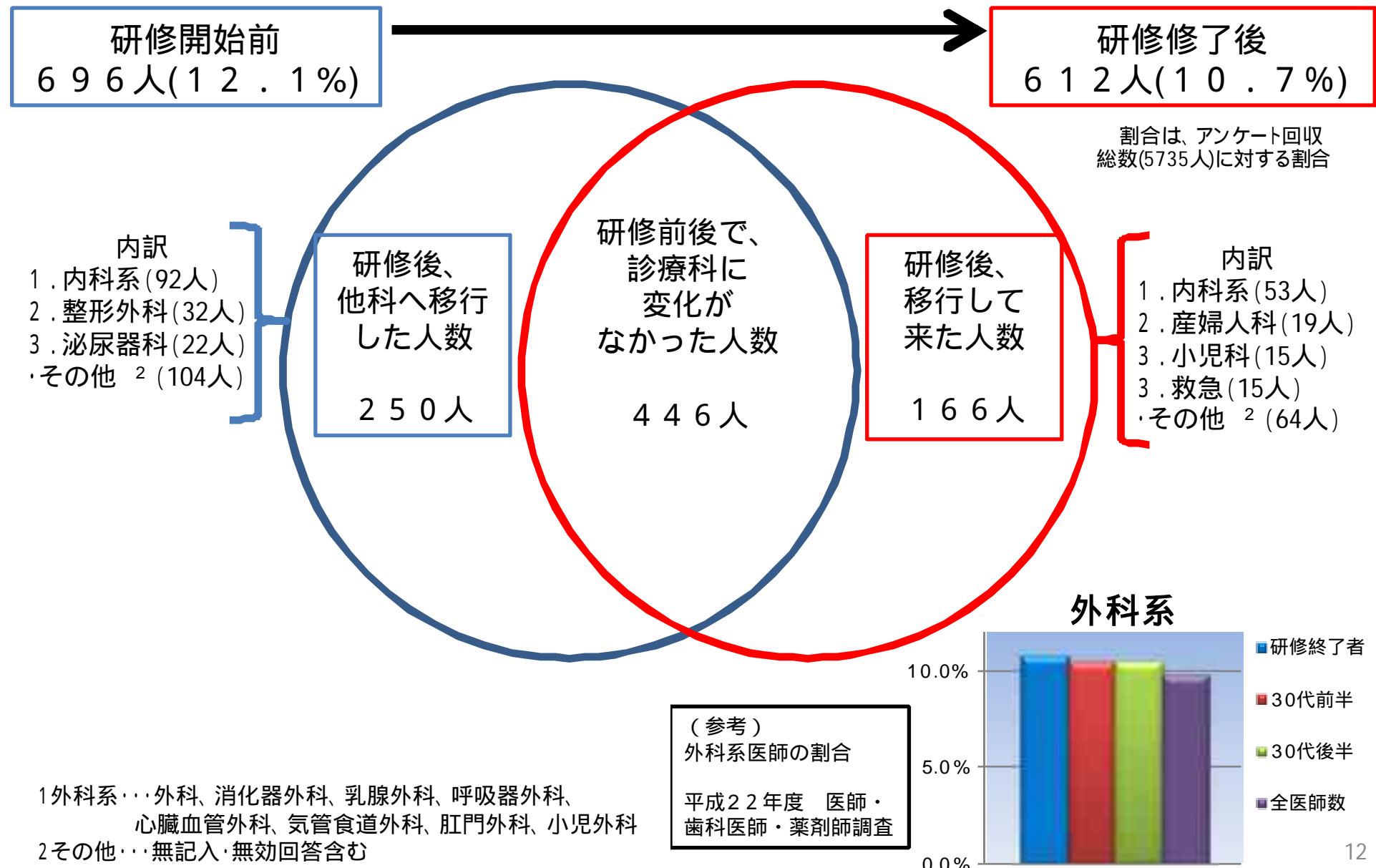
# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

## 内科系<sup>1</sup>

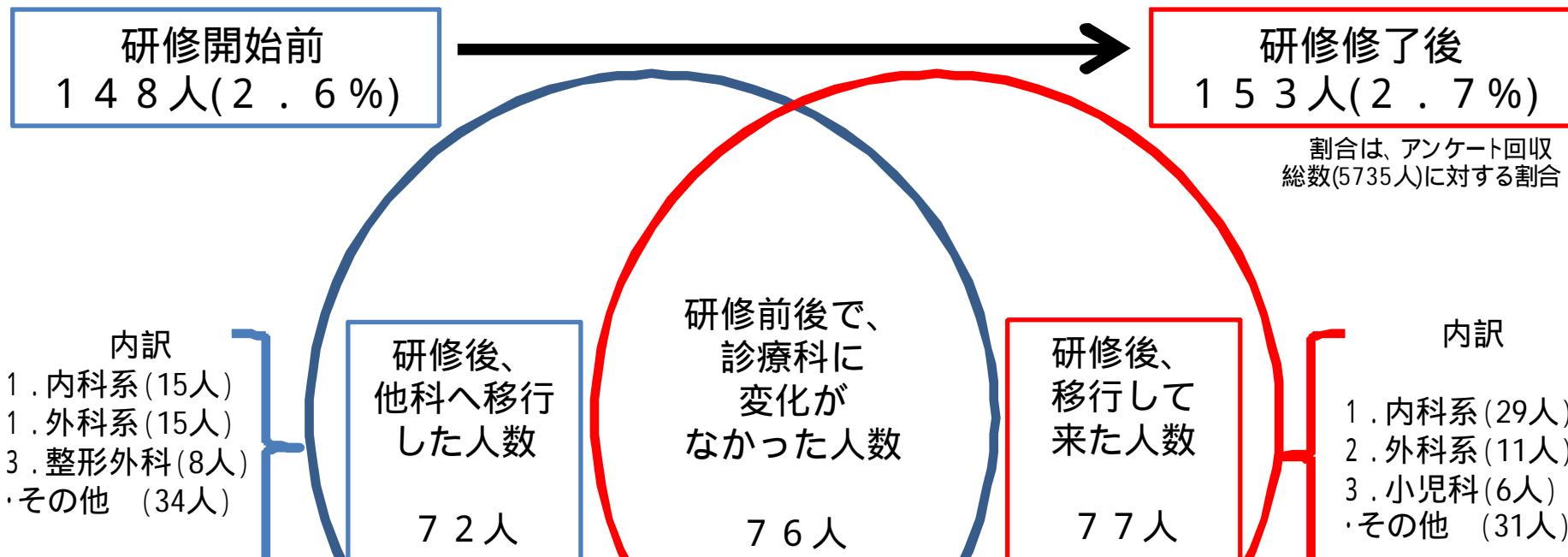


# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

## 外科系<sup>1</sup>

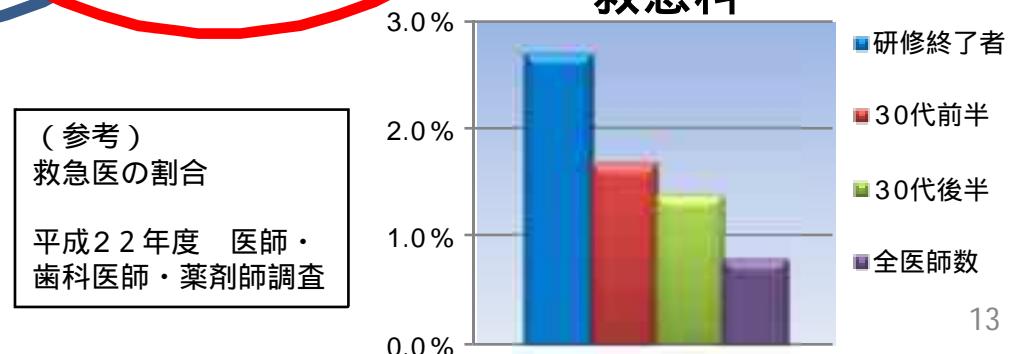


# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化 救急科

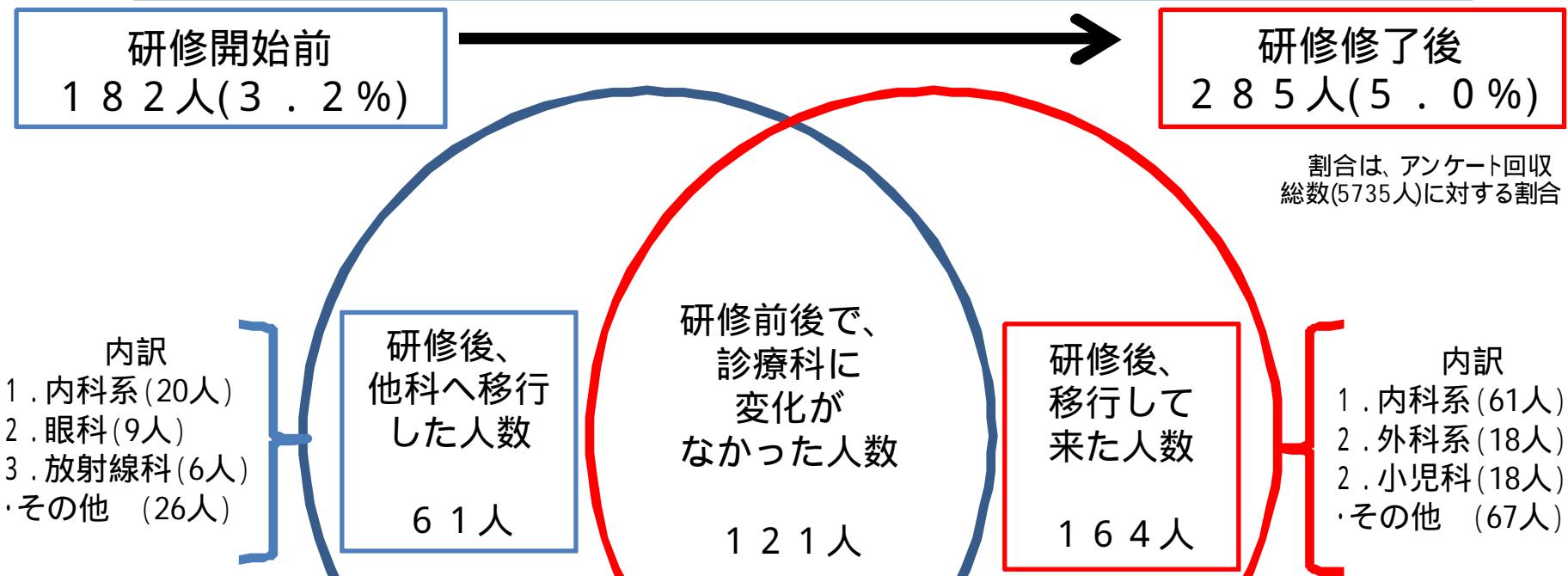


(参考)  
救急医の割合  
平成22年度 医師・歯科医師・薬剤師調査

その他…無記入・無効回答含む



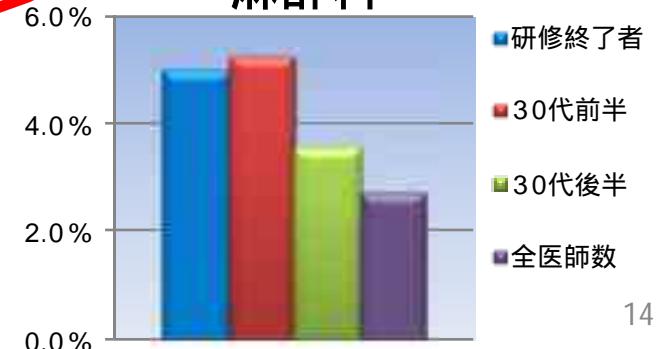
# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化 麻酔科



(参考)  
麻醉科医の割合  
平成22年度 医師・歯科医師・薬剤師調査

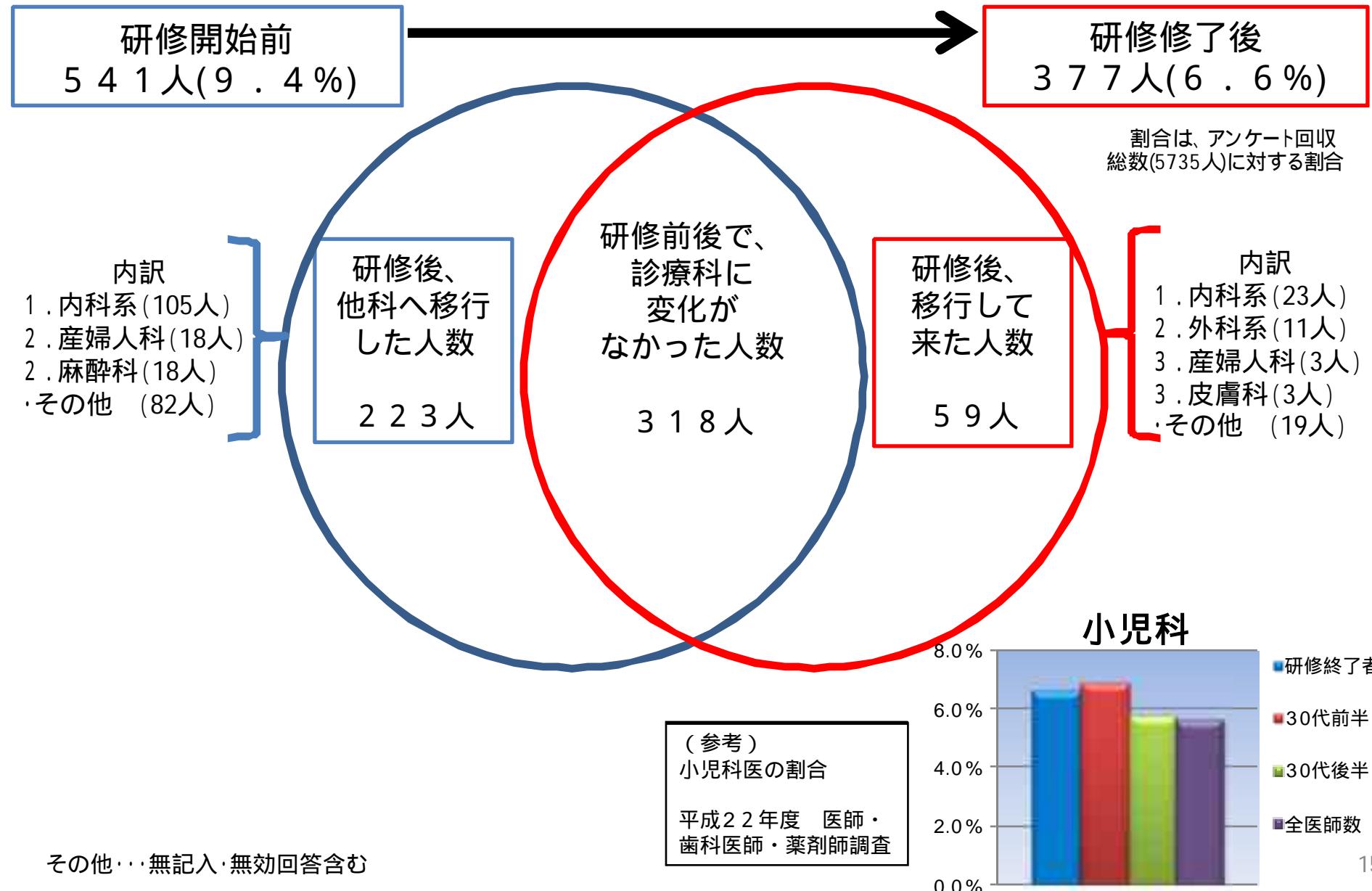
その他…無記入・無効回答含む

## 麻酔科



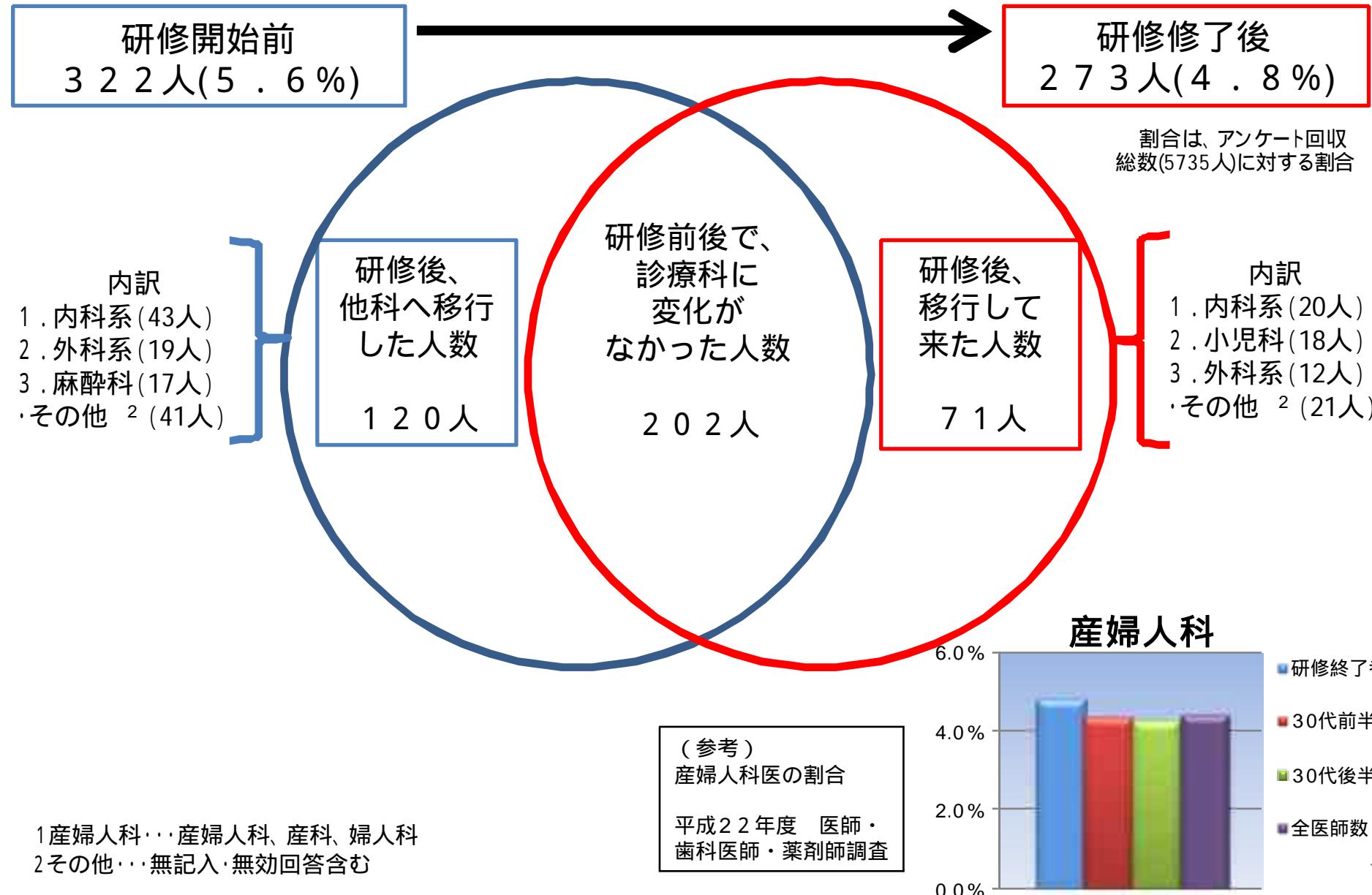
# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

## 小児科

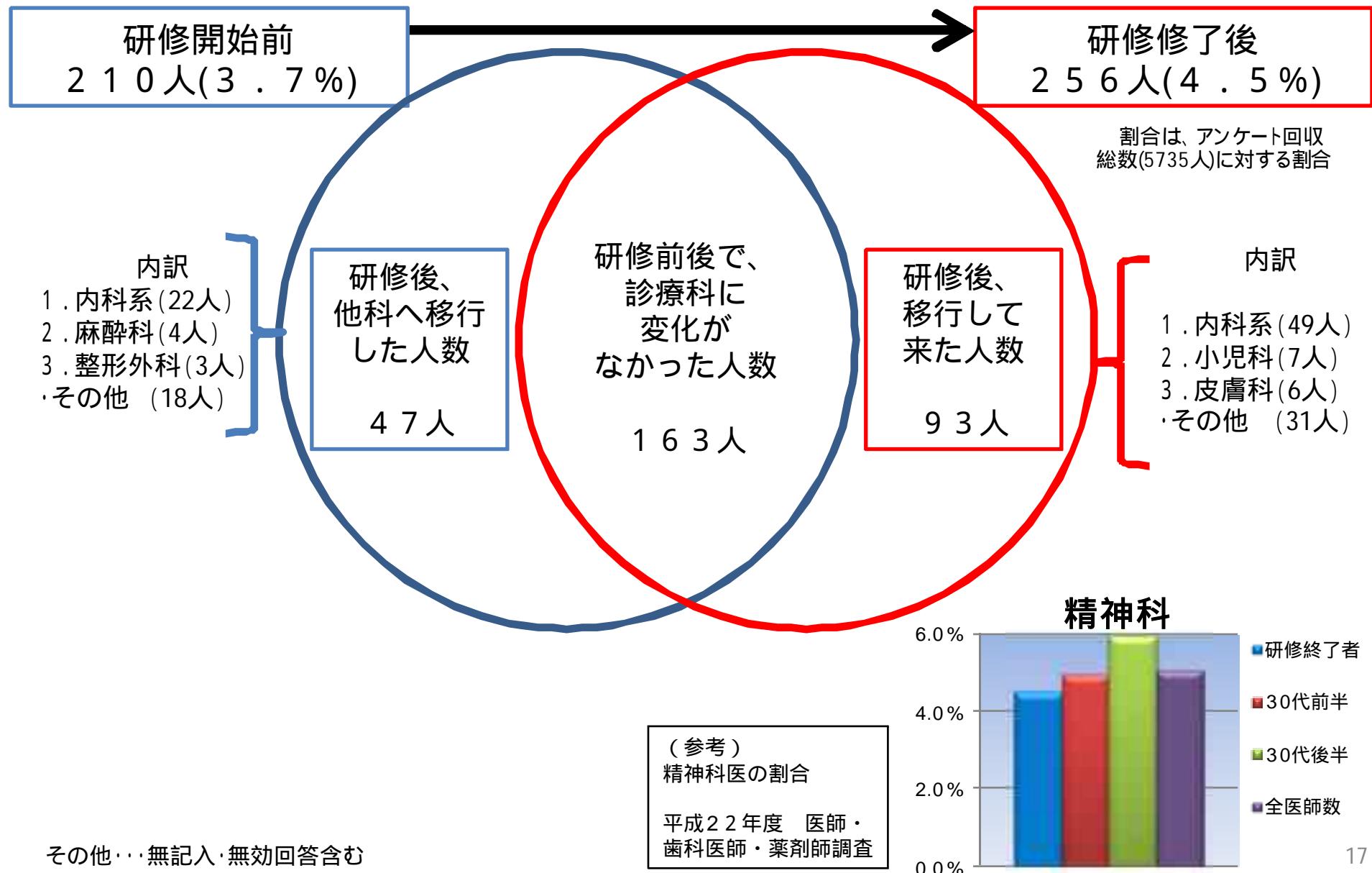


# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化

## 産婦人科 1



# 臨床研修前後で将来希望する診療科の変化 精神科



# 臨床研修修了後のキャリアパス等 について

# 研修修了後に勤務する病院

臨床研修修了後に勤務する病院は、大学病院、大学病院以外の病院がそれぞれ約5割である。

## 臨床研修修了後に勤務する病院(予定)の種別

病院の種別	割合	
大学病院 (卒業した大学、卒業した以外の大学共に含む)	49.9%	(参考H24) 50.5%
大学病院以外の病院	45.7%	47.0%
その他	4.5%	2.4%

その他…無回答、診療所の開設、臨床以外の進路など

## 臨床研修修了後に勤務する病院(予定)を選んだ理由

(複数回答のうち「最も影響が強かった」と回答した項目)

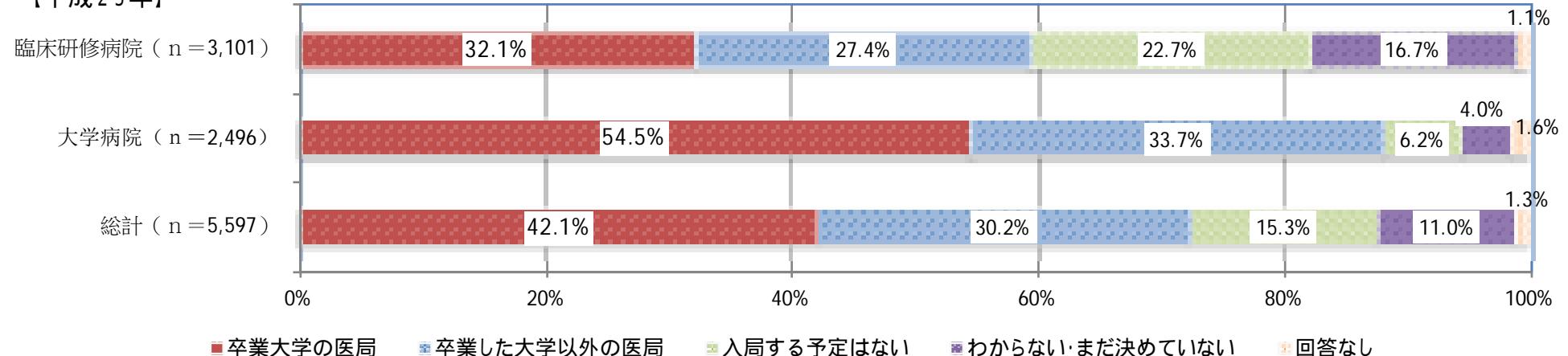
順位	大学病院を選択した研修医の回答			大学病院以外の病院を選択した研修医の回答		
	理由	割合		理由	割合	
1	出身大学である	18.6%	(参考H24) 18.9%	臨床研修修了後の研修プログラムが優れている	21.5%	(参考H24) 22.4%
2	臨床研修修了後の研修プログラムが優れている	18.4%	17.3%	優れた指導者がいる	20.5%	20.3%
3	優れた指導者がいる	15.2%	17.6%	臨床研修を受けた病院である	16.1%	14.6%
4	臨床研修を受けた病院である	11.8%	11.0%	大学からの派遣	9.2%	8.7%
5	病院の施設・設備が充実	6.9%	7.7%	病院の施設・設備が充実	6.3%	7.6%

# 臨床研修修了後の入局予定

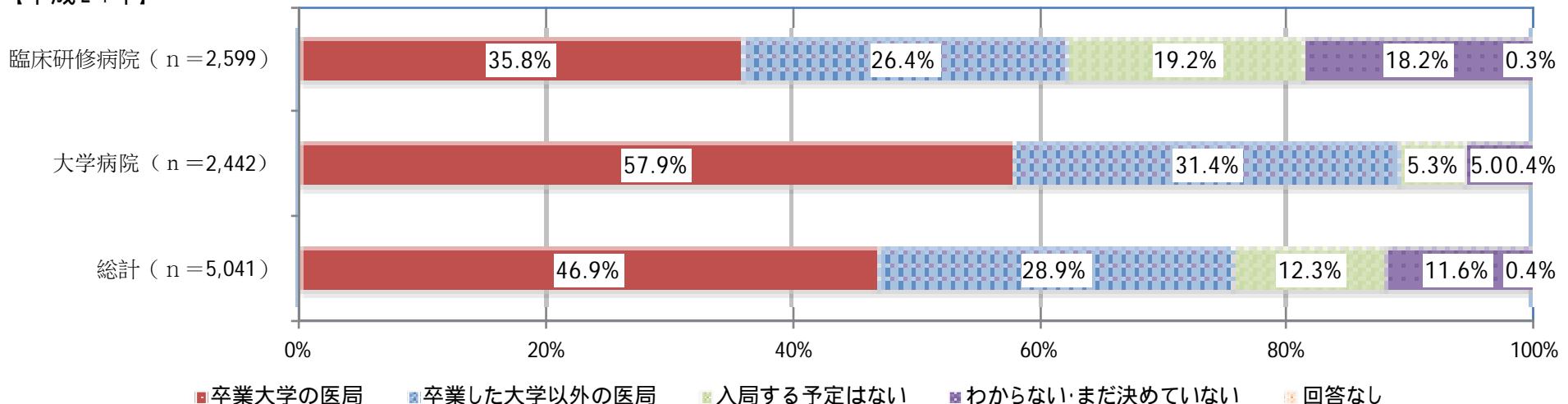
臨床研修修了後に入局(大学の講座や教室等に所属)を予定している者は全体の約7割で、臨床研修実施場所別でみると、大学病院では約9割、臨床研修病院では約6割である。

## 臨床研修修了後の入局予定

【平成25年】



【平成24年】

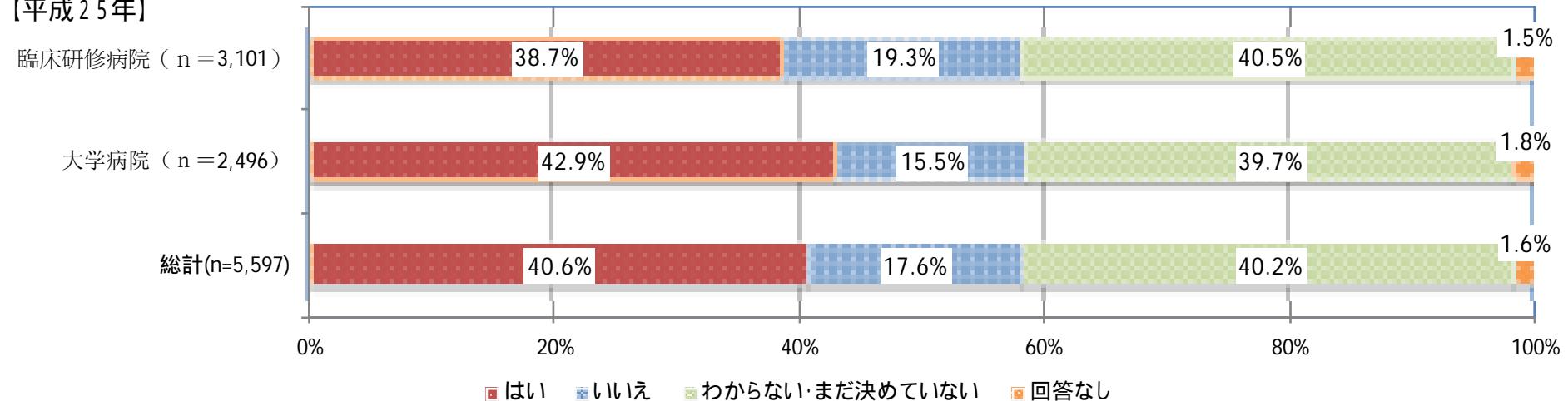


# 医学博士取得の希望

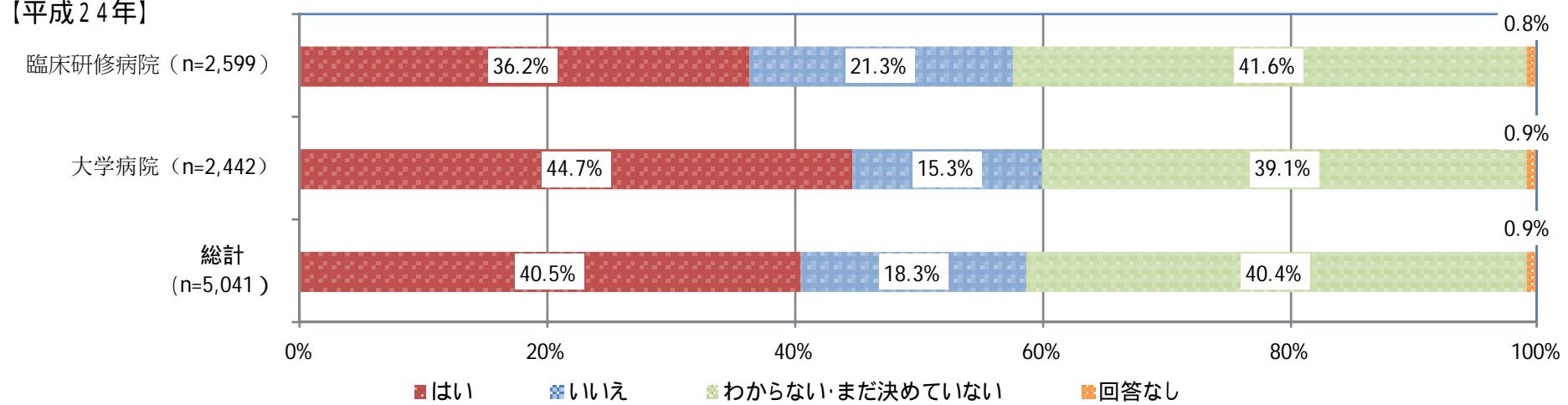
医学博士の取得を希望する者は、全体の約4割で、臨床研修実施場所別でみると、大学病院の方が多い傾向にある。

## 医学博士の取得希望

[平成25年]



[平成24年]



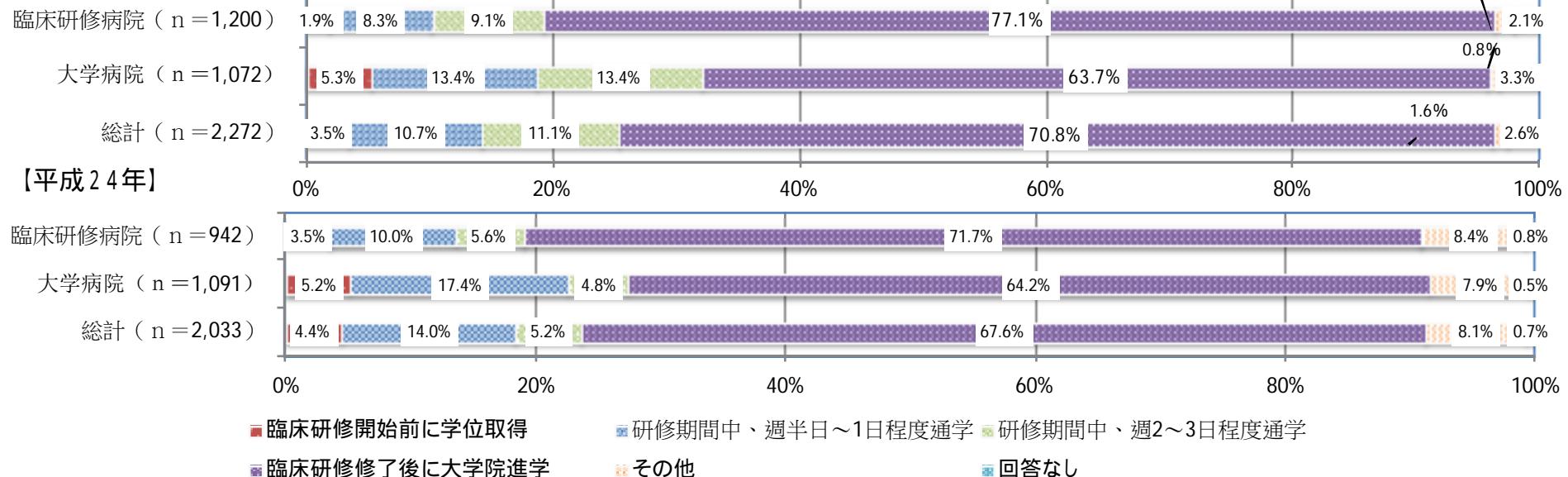
# 大学院進学の時期等

( 医学博士の取得希望を有する者のみ回答 )

理想的な大学院進学の時期は、「臨床研修修了後に大学院進学」が約7割である一方、「臨床研修期間中の通学」も約2割が理想となっている。

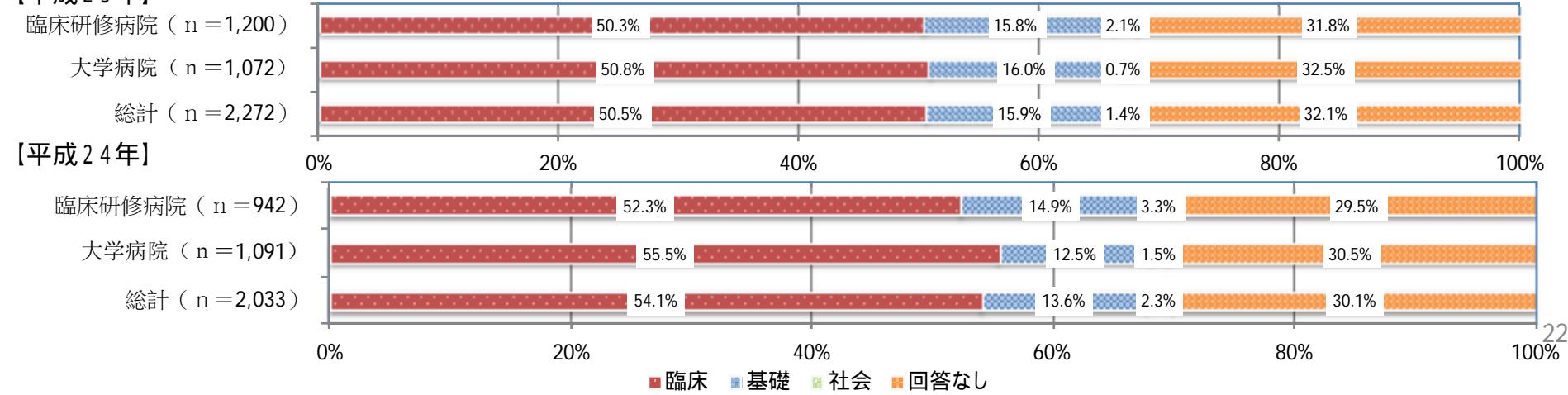
## 大学院への進学の時期(理想とする形)

[平成25年]



## 大学院での研究分野

[平成25年]

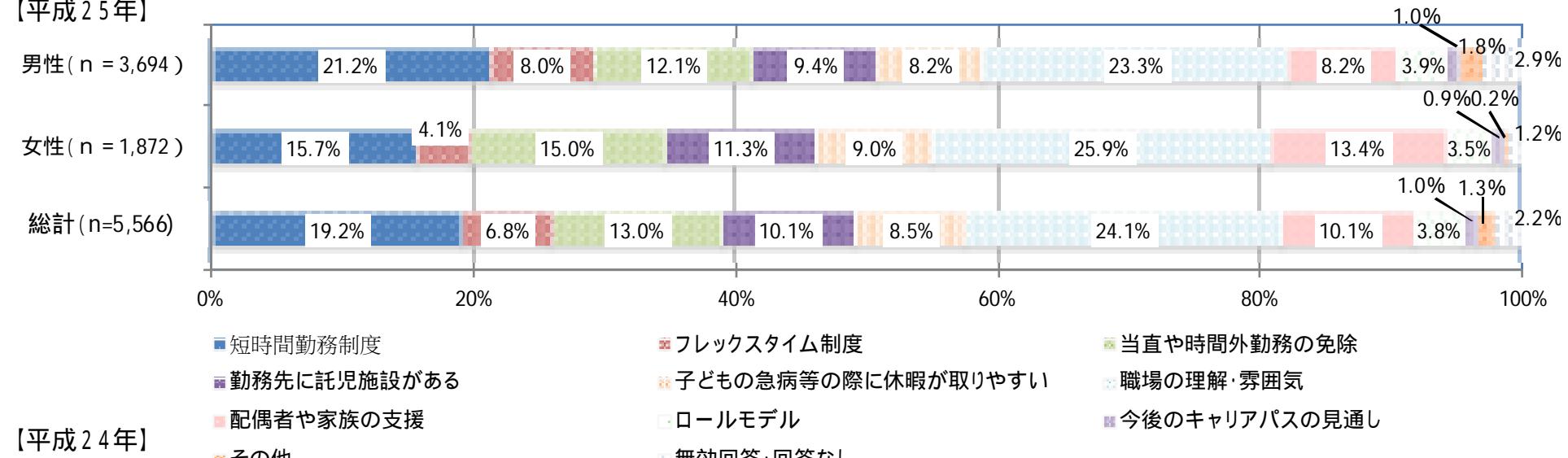


# 子育てをしながら勤務を続ける上で必要な条件

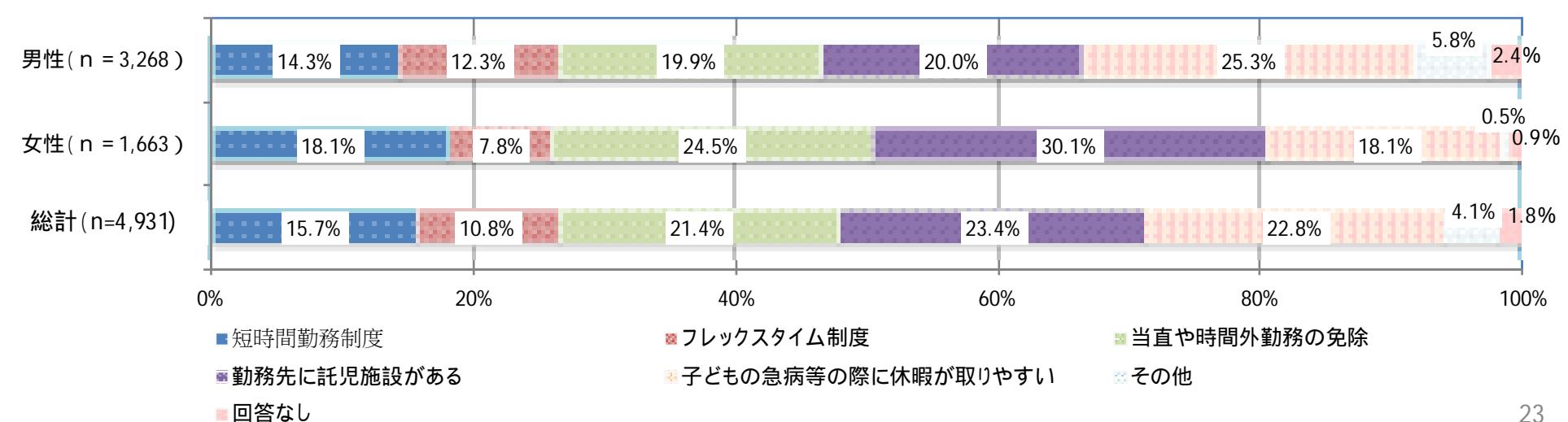
子育てをしながら勤務を続ける上で必要な条件は、「職場の理解・雰囲気」「短時間勤務制度」「当直や時間外勤務の免除」「勤務先に託児施設がある」「配偶者や家族の支援」の順に多い。

## 子育てをしながら勤務を続ける上で必要と考えられるもの(複数回答のうち「最も必要」と回答した項目)

【平成25年】



【平成24年】



(再掲) 平成25年第2回医師臨床研修部会(平成25年5月23日)  
事務局提出資料5

# 地域枠の状況や医師不足地域への従事 に対する意識等について

## 1. 地域枠の分類

(出典:平成25年臨床研修修了者アンケート調査【速報値】)

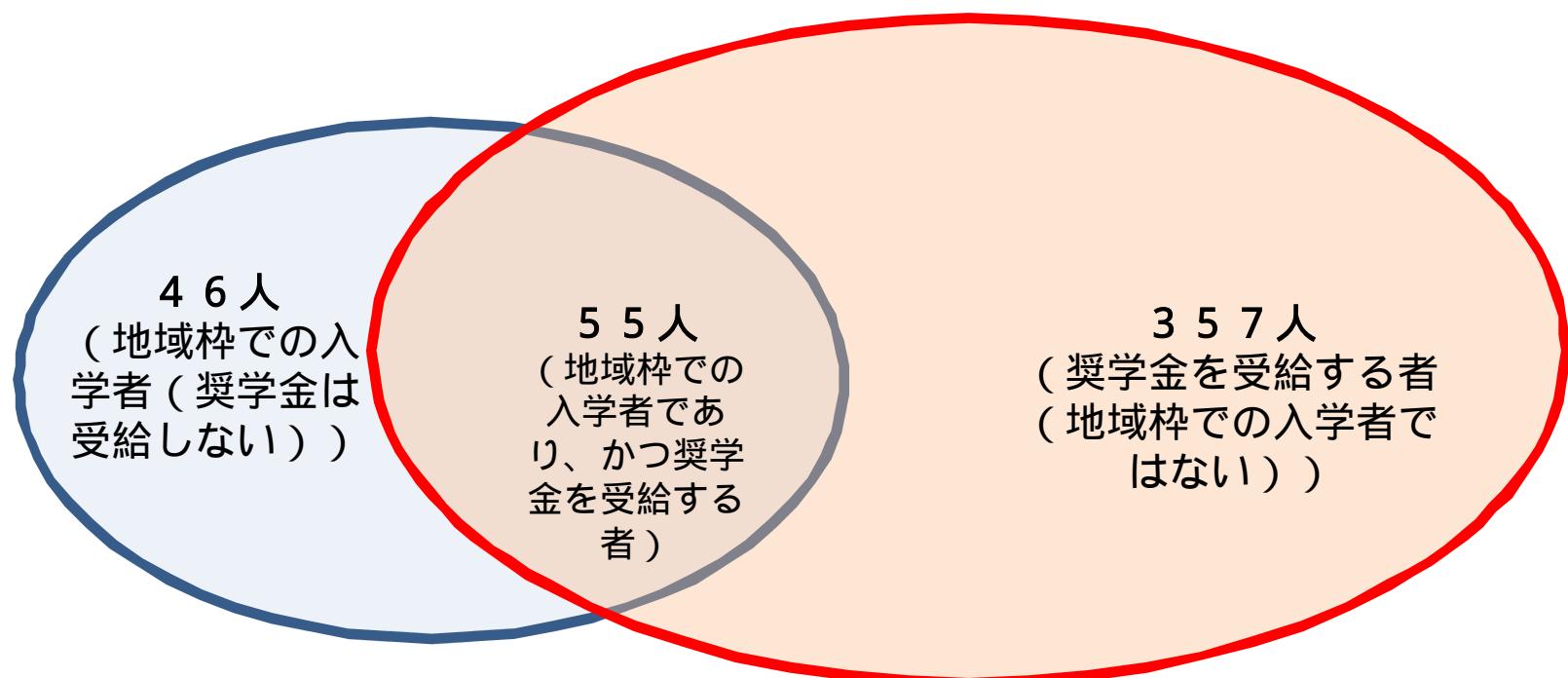
配布対象者: 7,545

回収数: 5,619 (回収率: 74.4%)

地域枠での入学者( )  
101人(1.8%)

( ) 地域医療等に従事する明確な意志をもった学生の選抜枠

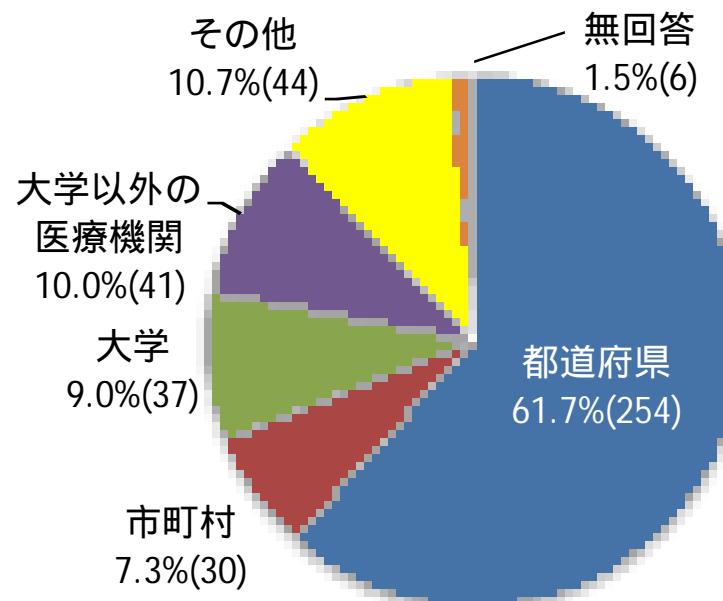
奨学金の受給者  
412人(7.3%)



(参考) または に該当する者 458人

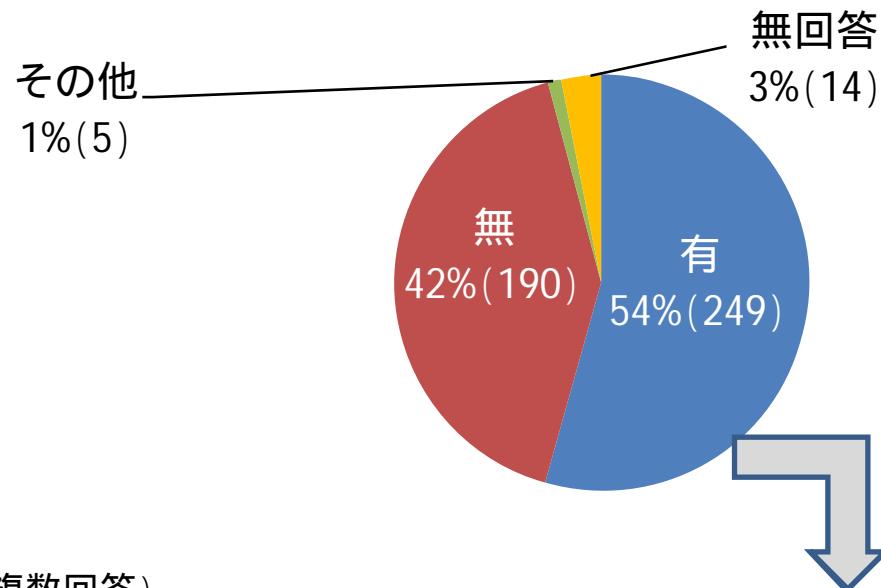
## 2. 奨学金の支給元

(単回答(n=458))

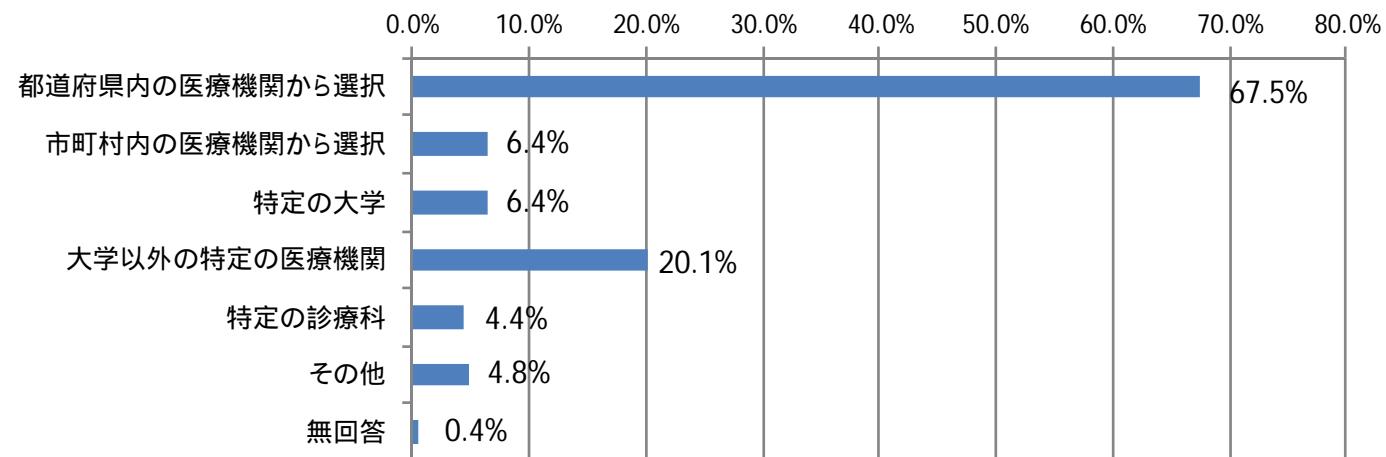


## 3. 臨床研修中における地域等への従事

奨学金の免除要件について、臨床研修期間中における特定の地域等への従事義務の有無(n:458)

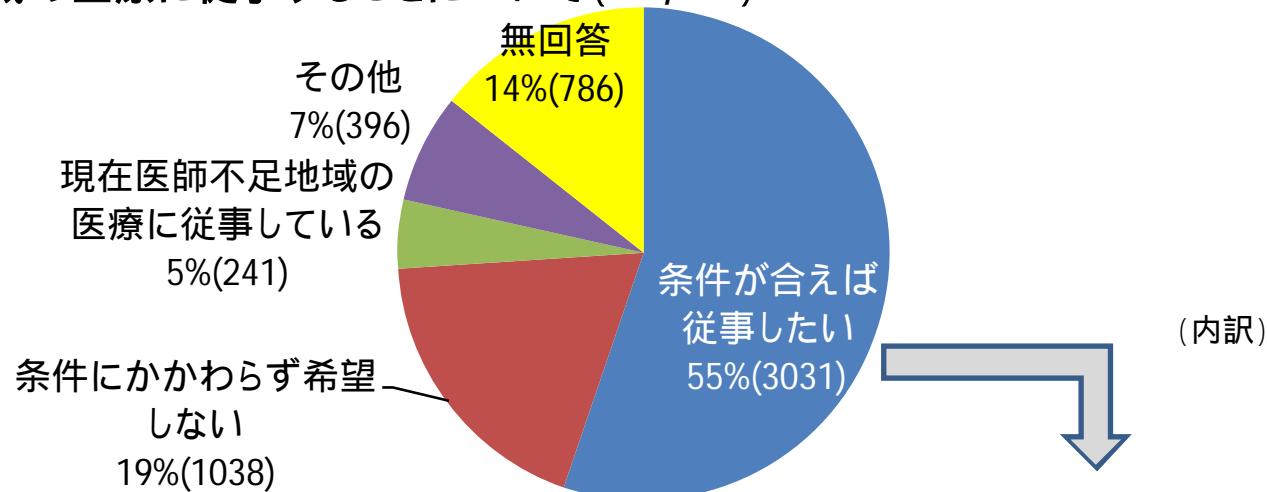


(内訳:複数回答)

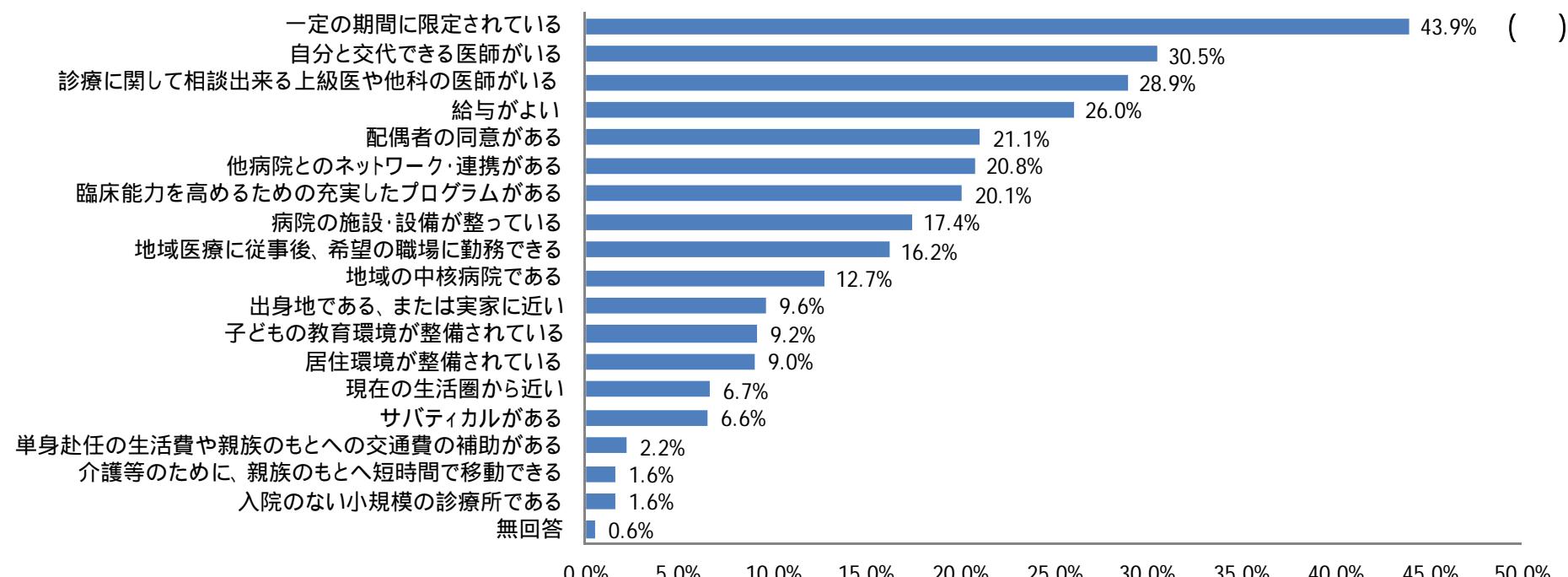


#### 4. 医師不足地域への従事についての意識(地域枠以外の者)

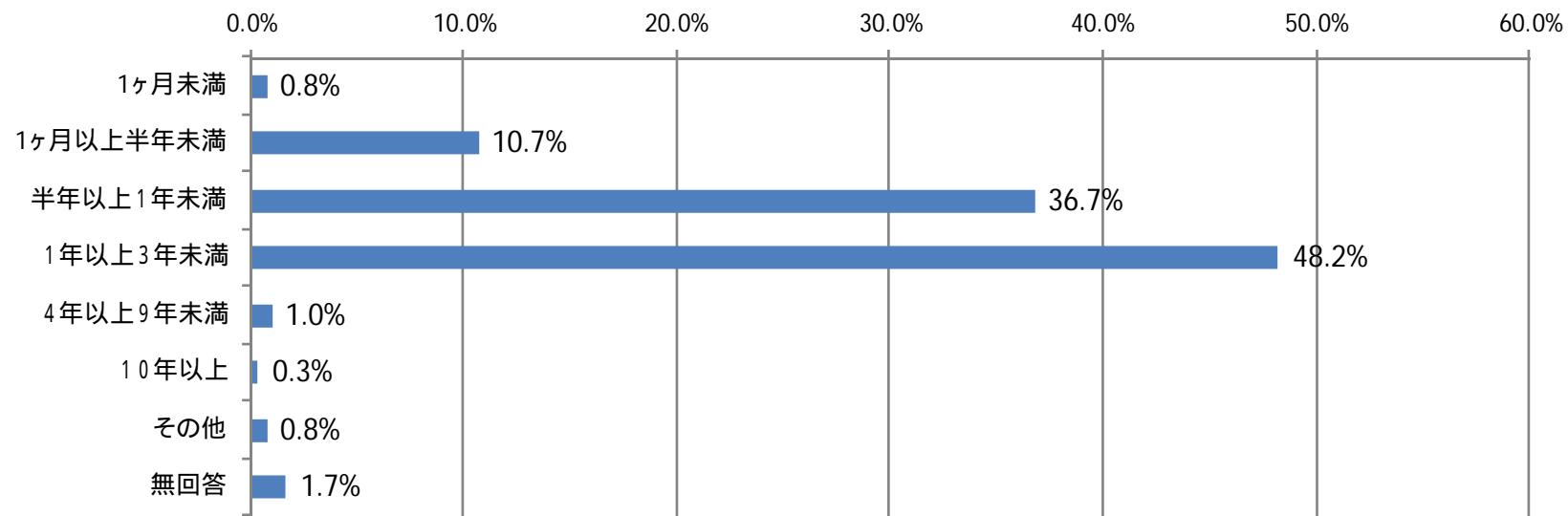
##### (1) 医師不足地域の医療に従事することについて(n:5,492)



##### (2) 医師不足地域の医療に従事する条件について(複数回答)(n:3,031)



(3) 「一定期間」について、どの程度を希望しているか(( )n:1,331)



(4) 「一定期間」について、どの時期を希望しているか(( )n:1,331)

